



気仙沼～舞根まで

<自家用車・タクシー利用>

気仙沼市街から県道26号線を約30分（峠道）

少々遠まわりですが、唐桑半島経由で県道239号線を利用するほうが道路の状態は良好です。



気仙沼まで

<JR>

一ノ関駅⇒大船渡線快速：約1時間⇒ 気仙沼駅

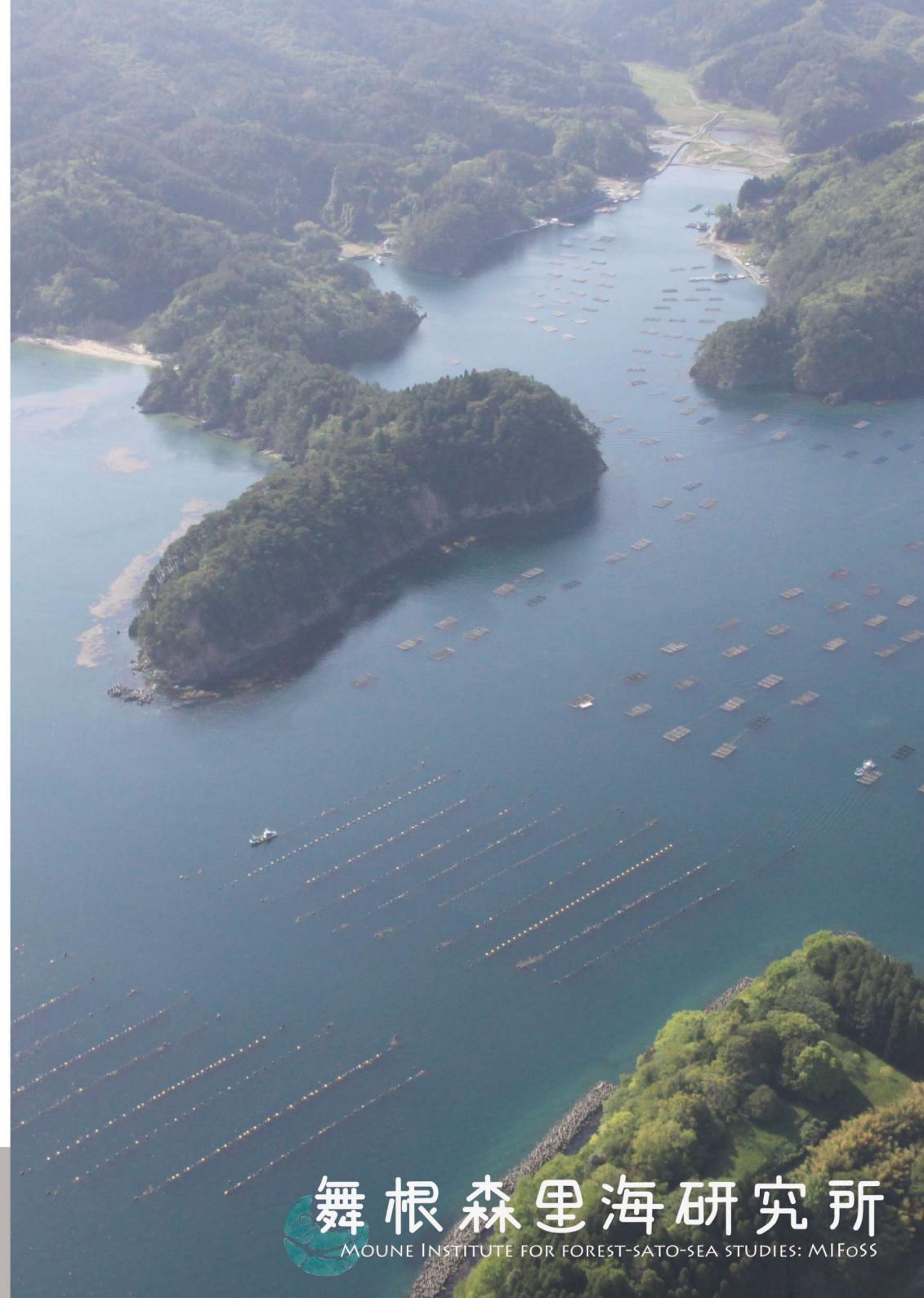
<自動車>

東北自動車道：一ノ関IC⇒気仙沼 約1時間

三陸自動車道：登米IC⇒気仙沼 約1時間

アクセス

ご利用方法



使用料について

環境教育や環境保全にかかる事業、また地域づくりに資する活動等を実施する場合、森里海研究所の設備をご利用頂けます。使用料は下記のとおりとなっておりますので、ご利用をご希望の際はNPO法人森は海の恋人事務局までご連絡ください。

1. 来訪者使用スペース

会議室 (76.7 m²) 400円/1時間実験室 (42.2 m²) 800円/1時間多目的室及び倉庫 (121.4 m²) 1,500円/1時間

2. 研究パック

舞根湾や三陸沿岸での研究拠点として、以下の内容を月単位もしくは年単位で貸し出しいたします。

(1) 机と椅子を各1台（実験室における占有面積：幅1.2 m×奥行1.7 m=2.04 m²）(2) 機材保管棚（倉庫における占有面積：幅3.96 m×奥行1.0 m=3.96 m²）延べ占有面積：6 m²

1月あたり 25,000円 1年あたり 300,000円

※使用料には光熱水費、暖房、実験機器、無線LAN利用料を含みます。

舞根森里海研究所

〒988-0582 宮城県気仙沼市唐桑町東舞根212

NPO森は海の恋人事務局 TEL:0226-31-2751 FAX:0226-31-2770 E-mail: info@mori-umi.org

教育・研究・防災・観光・まちづくり



地域の自然を知り、親しむための施設です。

舞根森里海研究所は、これまで以上に豊かで魅力的な地域を作りたいという多くの人の想いを形にするべく建設されました。当研究所はNPO法人森は海の恋人、京都大学フィールド科学教育研究センター、日本財団によって管理・運営されています。番屋としての機能と教育施設、研究所としての機能を併せもつ、今までにないユニークな施設です。

是非、舞根にお越しいただき、当研究所をご活用下さい。森と海の繋がり、自然と人との繋がりを世界に向けて発信する施設として、多くの方と共に作り上げていければと願っています。



実験室

laboratory

地域の自然環境の調査・研究を行うスペースです。環境教育に使用されるほか、遠方からの研究者受け入れや、若手研究者の育成に利用されています。



会議室

conference room

会議形式で28名、講演形式で60名が収容可能な小規模の会議室です。セミナーや講演、特別授業などの際に使用されます。窓のすぐ外には舞根湾の美しい景色が広がります。



応接図書室

library

各種図鑑や自然観察の指南書などを揃えた小さな図書室です。海辺で捕まえた生き物や植物について、その名前や生態をすぐに調べることができます。



多目的スペース

multi purpose room

研究所1階にある121m²の多目的スペースは、体験学習や外での調査・研究活動を行う際に使用されます。広い空間を利用し、大人数の講義にも対応することができます。

